

合言葉は 「勇気をもらって避難しよう」

水害は、地震に比べると被害が発生するまでに災害の状況を確認する時間があります。その間に、TV、ラジオ、インターネットなどを通じさまざまな情報を入手することができます。

また、避難するタイミング、避難経路や避難場所など大切なことは事前に自分で確認しましょう。

①防災に関する国の取り組み

これまで、防災に関する取り組みの大きな転換点となった3つの大災害がありました。国は、これらの大災害ごとに講じられてきた措置を、それぞれ「防災1.0」「防災2.0」「防災3.0」と捉えています。そして、今まさに気候変動がもたらしつつある災害の激甚化に備えるために、防災を自分のこととして捉える取り組みを「防災4.0」と称し、多様な災害に備える社会を目指しています。

「防災4.0」未来構想プロジェクト



写真提供：内閣府HP

防災1.0	1959年 伊勢湾台風	大規模災害時対応に係る役割や責任の所在が不明確 →災害対策の基本となる「災害対策基本法」を制定
防災2.0	1995年 阪神・淡路大震災	都市型災害による膨大な被災者への対応に課題 →耐震改修促進法、被災者生活再建支援法を制定 →自主防災組織やボランティアによる活動の環境整備 (自助・共助の重要性)
防災3.0	2011年 東日本大震災	複合災害や最大規模を想定した災害への備えが不十分 →大規模地震の被害想定の見直し →「減災」という考え方の位置付け
防災4.0	2012年 平成24年7月九州北部豪雨	
	2013年 平成25年台風第18号(特別警報を初めて適用)	
	2014年 平成26年8月豪雨(広島土砂災害)	
	2015年 平成27年9月関東・東北豪雨(常総市鬼怒川氾濫)	
	2016年 平成28年台風第10号(岩手県小本川氾濫)	
	2017年 平成29年7月九州北部豪雨	
	2018年 平成30年7月豪雨(西日本豪雨)	

災害を完全に防ぐことは期待できない。
一人ひとりが「自分たちで考えて行動する」ことが重要

防災本

市では、ハザードマップや災害時の備えを掲載している防災本を配布しています。



配布場所

- 本庁舎 ●支所
 - 公民館 ●消防局
 - 川口駅前行政センター
 - 防災課(鳩ヶ谷庁舎4階)
 - 南・北消防署
- ※市ホームページからもご覧になれます。

どこに避難する？

③内水氾濫時一とき避難所

防災本
P39～40

集中豪雨などにより避難が必要となった場合の一時的な避難所です。また、急傾斜地の崩壊などの恐れがある場合にも一時的な避難所として利用できます。河川の堤防の決壊などによる大規模な洪水時に浸水が想定される地域の避難所は利用できません。

No.	施設名	所在地	内水氾濫時の避難	土砂災害時の避難
1	幸栄公民館	幸町3-8-33	○	
2	中央ふれあい館	本町4-5-26	○	
3	西川口公民館	西川口5-2-1	○	
4	横曽根公民館	仲町10-16	○	
5	西公民館	飯塚2-3-3	○	
6	南平公民館	元郷6-14-1	○	
7	朝日公民館	朝日2-16-5	○	
8	朝日東公民館	朝日5-14-8	○	
9	領家公民館	領家3-13-15	○	
10	上青木公民館	上青木西2-14-14	○	
11	婦人会館	上青木西1-2-19	○	
12	青少年会館 (休※1)	上青木西1-2-28	○	
13	青木東公民館	青木2-11-33	○	
14	前川公民館 (休※2)	本前川11-4-1	○	
15	青木公民館	中青木3-18-7	○	
16	前川南公民館	南前川2-15-2	○	
17	並木公民館	並木2-8-2	○	
18	根岸公民館	安行領根岸1	○	
19	神根公民館	神戸29	○	○
20	神根東公民館 (休※3)	石神1460	○	○
21	神根西公民館	道合390	○	○
22	新郷公民館	東本郷1184	○	○
23	新郷南公民館 (休※4)	東本郷80	○	○
24	安行公民館	安行原2174	○	○
25	安行東公民館	安行領家880	○	○
26	芝園公民館	芝園町3-15	○	○
27	芝南公民館	芝中田2-3-1	○	○
28	芝富士公民館	芝富士1-27-1	○	○
29	芝公民館	芝3905	○	○
30	芝西公民館	小谷場237	○	○
31	芝北公民館	北園町11-1	○	○
32	戸塚公民館	戸塚東3-7-1	○	○
33	戸塚西公民館	差間3-16-17	○	○
34	鳩ヶ谷公民館	坂下町3-2-2	○	○
35	里公民館	里1478	○	○
36	南鳩ヶ谷公民館	南鳩ヶ谷5-13-7	○	○

※…工事などにより休館中のため使用不可

※1 改築工事のため休館中、2019年4月に婦人会館との合築施設として新たに開館

※2 11月1日(木)～2019年2月末(予定) 修繕工事

※3 9月23日(祝)～2019年3月末(予定) 耐震補強工事

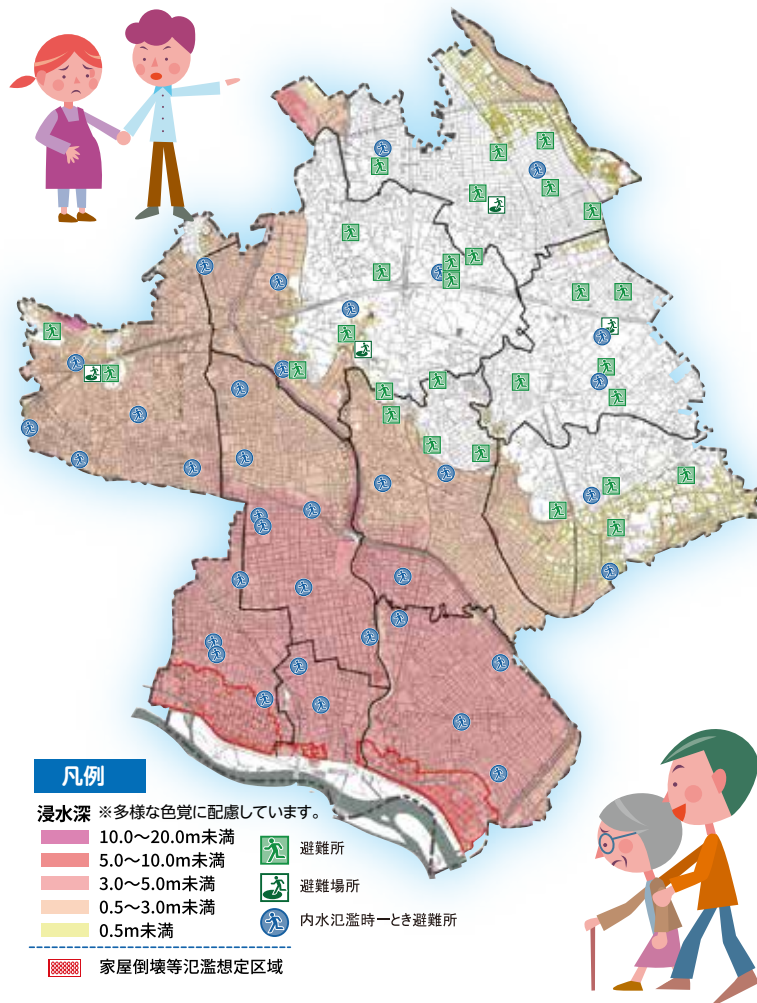
※4 2019年3月(予定)まで耐震補強工事

ハザードマップで確認しよう

②荒川洪水浸水想定区域図

防災本
P7

荒川洪水浸水想定区域図には、72時間の総雨量を632mmと想定する最大規模の降雨により、**荒川の堤防の決壊などが発生した場合**に想定される浸水範囲、深さを示しています。氾濫時には、市内南部や西部にかけて浸水が予想されます。そのため、住民の皆さんは市内北部方面へ避難してください。



いつ避難する？

④3つの避難情報

防災本
P3・4

避難準備・高齢者等避難開始

- ・危険な状況です。
- ・避難の準備をしてください。
- ・家族の中に小さな子どもやお年寄り、体の不自由な方がいる場合は避難を開始してください。

避難勧告

- ・非常に危険な状況です。
- ・指定された地域のかたは避難を開始してください。
- ・避難所への避難が危険な場合、近くの安全な場所に避難してください。

避難指示(緊急)

- ・大至急、避難が必要な状況です。
- ・ただちに避難してください。
- ・避難する余裕がなければ、命を守る最低限の行動をとってください。

低

危険度

高

⑤自分で判断し、自分で出来ることを

なにより

命を いちばんに考えてほしい!!

自分の命を守り、大切な家族の命を守るためにも、**避難するタイミング**や**避難経路**など大切なことは、事前に自分で確認しましょう。

問い合わせ…防災課 ☎048-242-6358 FAX048-281-5765

